

AIチャットボット導入業務プロポーザル審査基準表

	審査項目	審査内容	係数	配点
1	実施体制（5点）	本業務に有効な資格を有しているか。 実施体制は効率的で組織的であるか。	1	5
2	業務実績（5点）	適切な業務履行が見込める実績があるか。	1	5
3	機能要件（10点）	本市が求める機能要件を満たしているか。また、一部又は全部を満たしていない場合の対応策はあるか。	2	10
4	システム機能（15点）	仕様書で定める要件を十分満たしているか。また、一部又は全部を満たしていない場合の対応策はあるか。 利用者が使いやすい画面表示になっているか。 利用者の簡易な操作で必要な情報を得ることが可能か。 回答精度を高めるための具体的な提案又は仕組みがあるか。	3	15
5	管理機能（15点）	仕様書で定める要件を十分満たしているか。また、一部又は全部を満たしていない場合の対応策はあるか。 管理者が使いやすい画面表示になっているか。 サービス充実のためのログ収集等が十分できるか。 職員の負担軽減に寄与する機能や工夫はあるか。	3	15
6	セキュリティ（10点）	セキュリティ面で、具体的かつ十分な措置及び対応方法が講じられているか。	2	10
7	運用支援（10点）	職員の負担軽減につながる提案があるか。 運用テストの内容が十分であるか。 ヘルプデスクの設置など、運用支援が充実しているか。 障害が発生した時の対応が明確に示されているか。	2	10
8	スケジュール（10点）	効率的かつ無理のないスケジュールであるか。	2	10
9	独自提案（10点）	見積額の範囲内で実施可能な有益な独自提案があるか。	2	10
10	参考見積額（10点）	提案者の相対評価 (最低参考見積額/当該参考見積額) × 10点 ※小数点以下切り捨て	—	10
	合計			100

※評価基準点：5点（非常に優秀）、4点（優秀）、3点（普通）、2点（やや劣る）、1点（劣る）